

事故検証

事故現場付近の状況



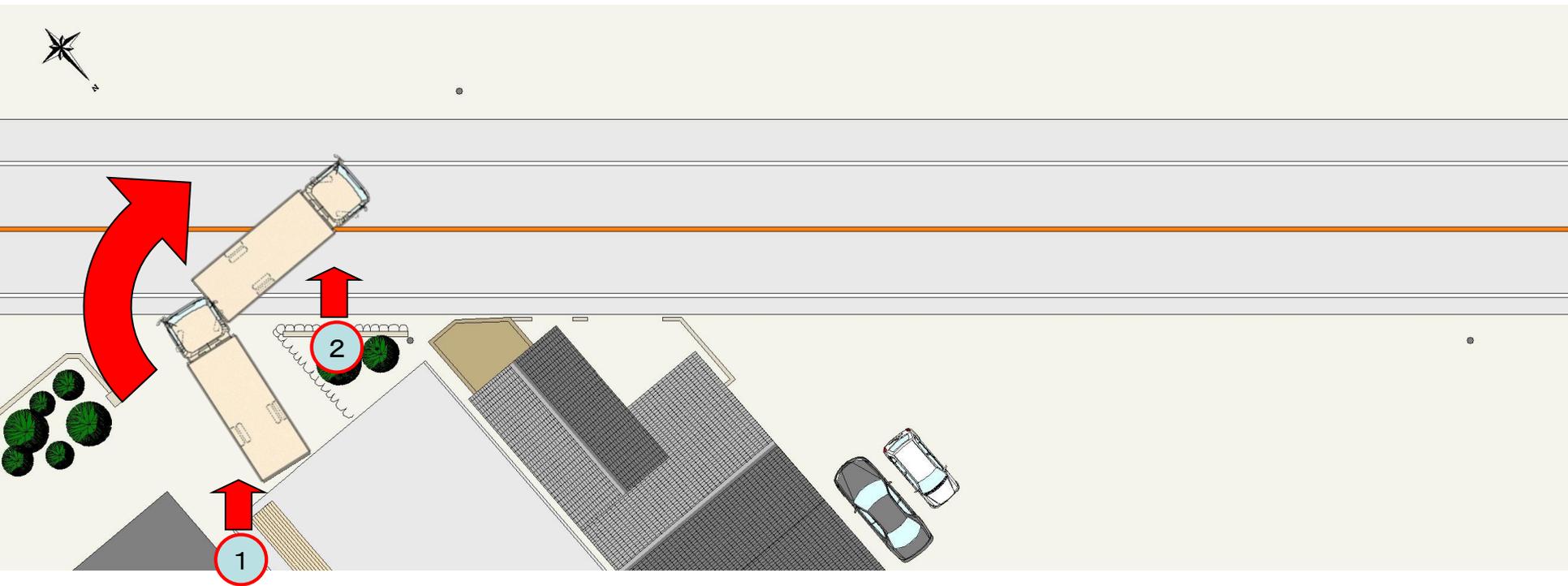


事故状況の再検証

トラックが道路に出始めた時、
バイクは本当に、十分遠くにいたのか？

大型トラックが①→②の移動に要する時間は・・

約2秒



実際に現地でビデオ撮影してみた

トラックが道路に進出し始めてからの秒数 →
安全確認中

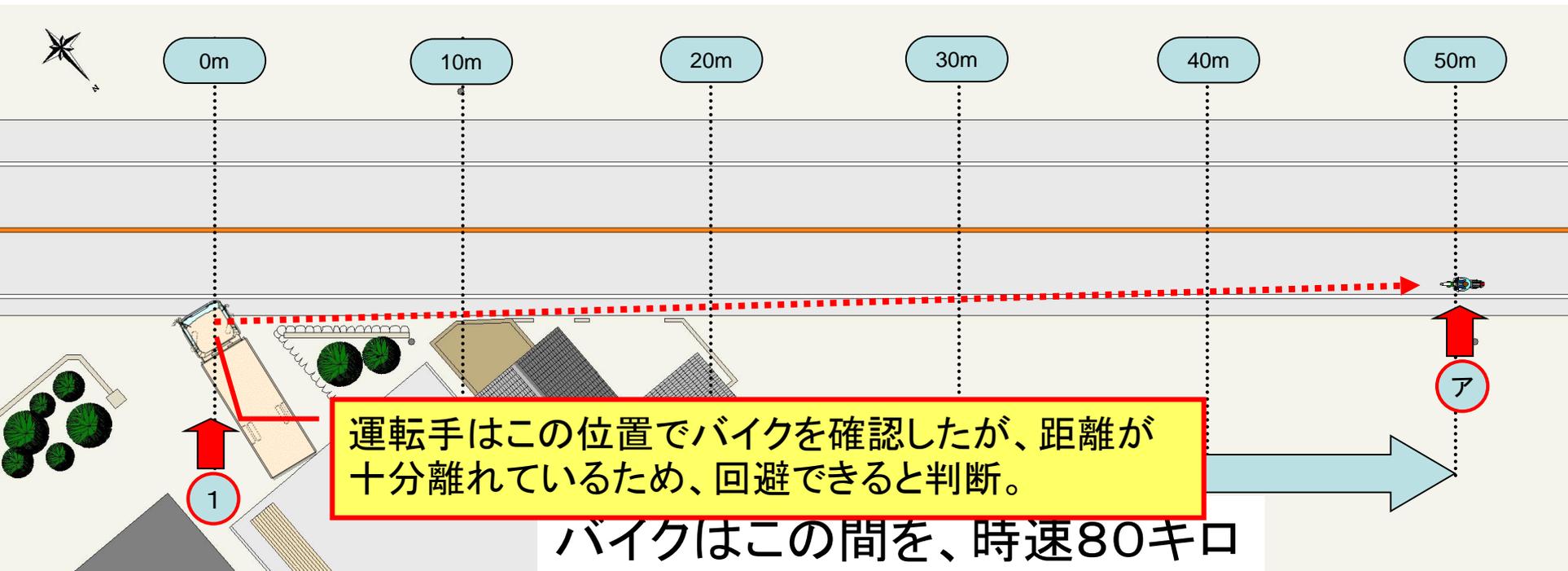


再度、映像にて確認

トラックが道路に進出し始めてからの秒数 →
安全確認中

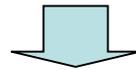


実況見分調書のとおりだとすれば・・・



運転手はこの位置でバイクを確認したが、距離が十分離れているため、回避できると判断。

バイクはこの間を、時速80キロ以上で走っていたことになる。

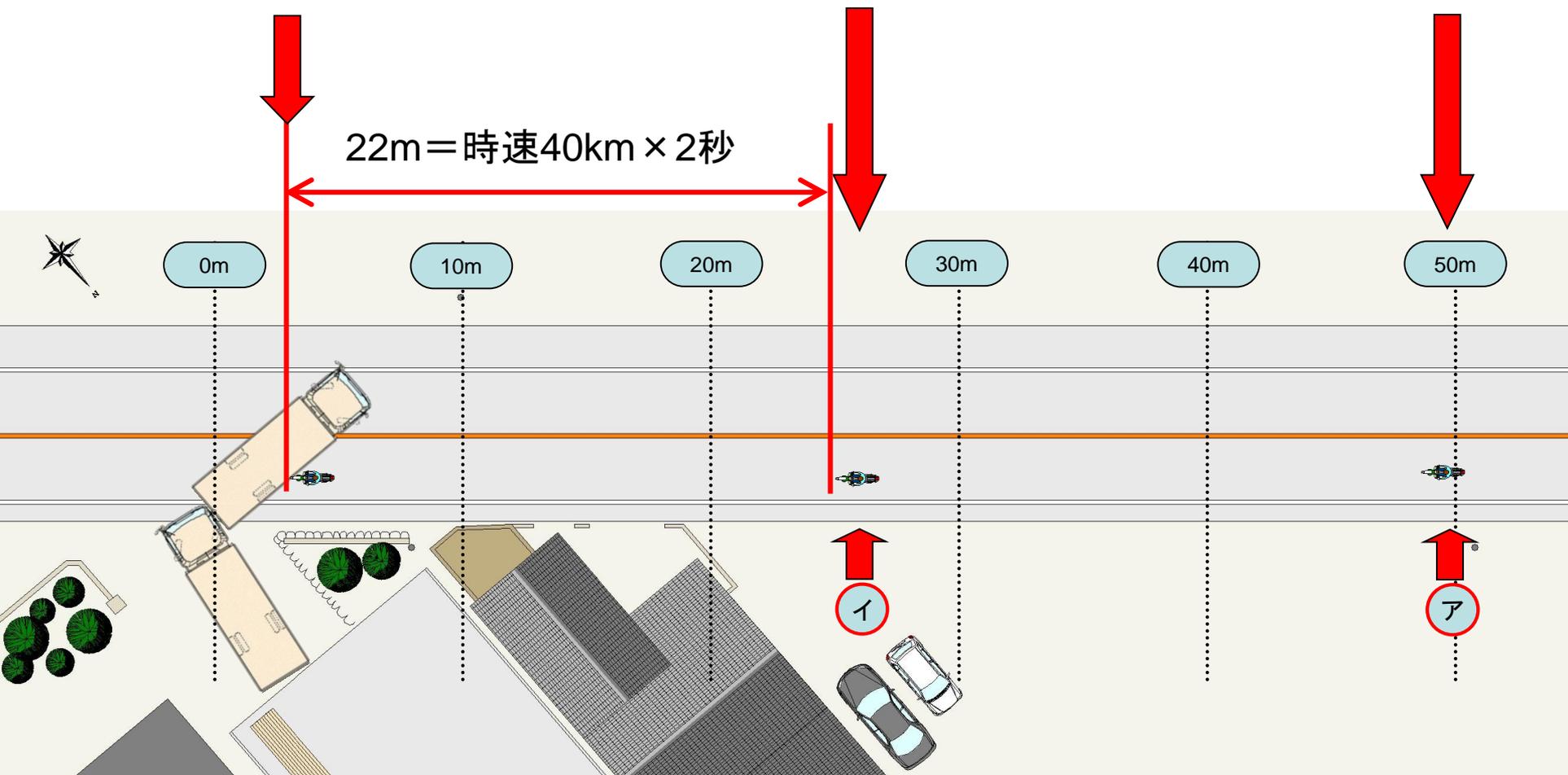


これは時速40キロで走っていたという証言とくい違う。

衝突した位置

実際にいたと思われる位置

実況見分調書による位置



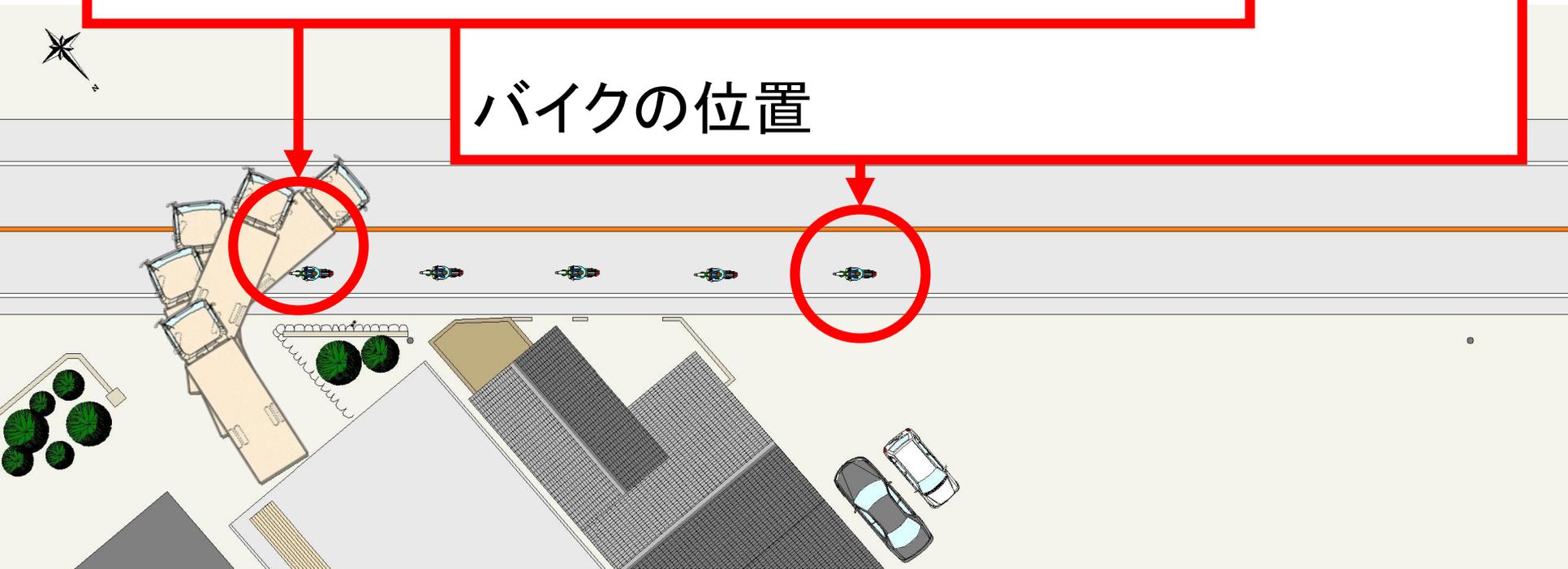
実際には、バイクはもっと近くまで来ていたと考えなければ、辻褄があわない。

トラックが道路に進出し始めてからの秒数 →

0.5

そして、約2秒後に衝突が起きた

バイクの位置

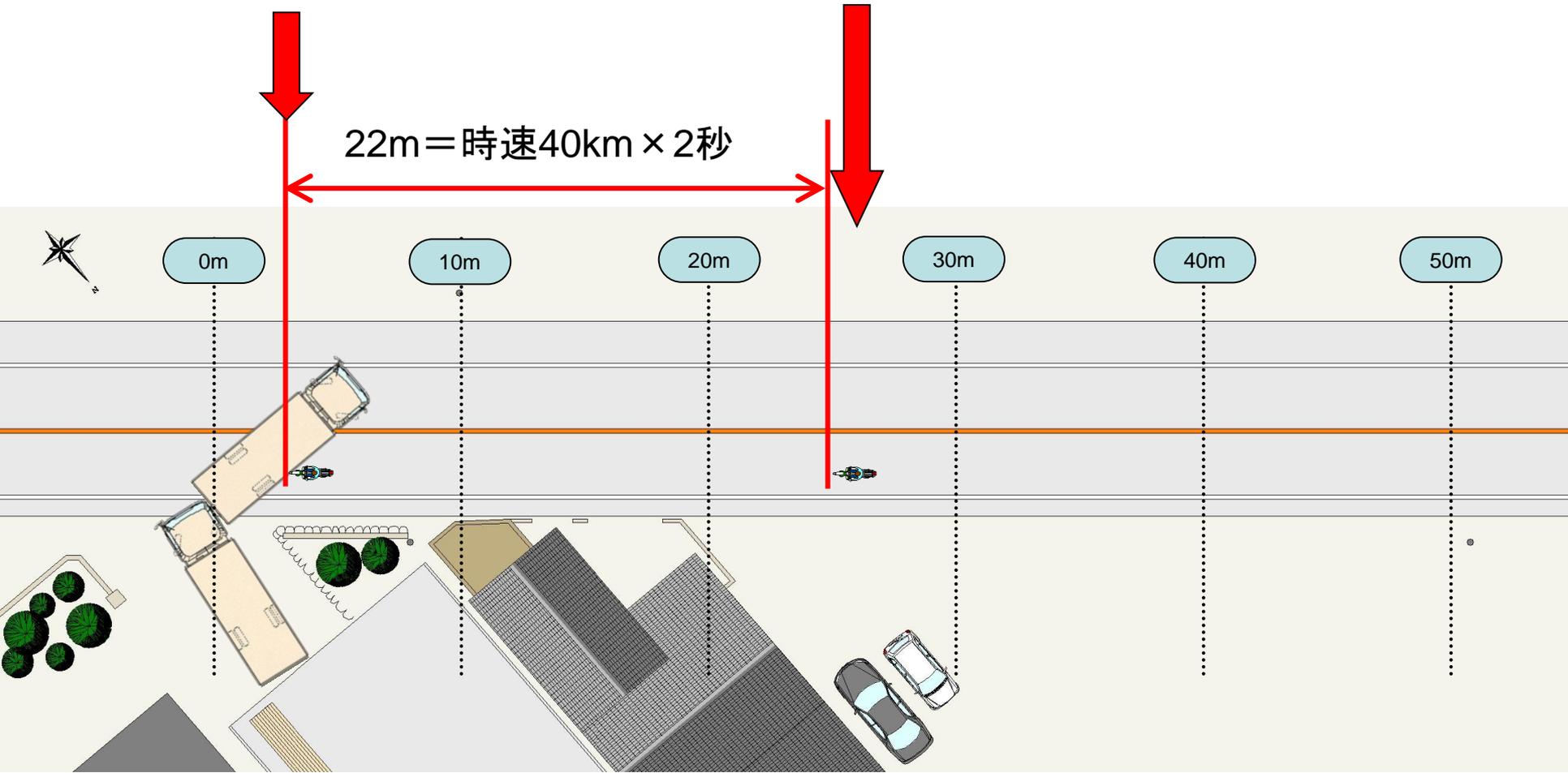


実際に起きたと思われる事故状況の
シミュレーション

この検証から導き出される結論

衝突した位置

実際にいたと思われる位置



22m = 時速40km × 2秒

0m

10m

20m

30m

40m

50m

トラックが道に出始めた時、バイクはかなり近くまで来ていた。

トラックの運転手から見たところ



バイクは遠くにいたというが・・・。

トラックの運転手から見たところ



実際は、近くまで来ていた・・・。

【検証・資料作成】

〒651-2135 神戸市西区王塚台7-71-1

一級建築士事務所 有限会社 サニープレイス(兵庫県知事登録第102353号)

代表取締役 一級建築士 岡村英樹 (国土交通大臣登録 第225950号)

現地ビデオ撮影日 : 平成16年2月2日

当資料作成日 : 平成17年11月24日